



蒲幼稚園 No.1 R6,4,12

あっという間にサクラの花は散り、みずみずしい葉が顔をのぞかせ始めました。「子どもが自ら育つ園庭」を目指し、保護者の方々と共に園庭改造に取り組み始めて4年目の春。今年も子どもの姿から遊びの環境を振り返り、共に考え、今の子どもたちに合った遊び場を自分たちの手で作り上げていきます。

『わくわく園庭日記』では、日々の子どもの様子から、私たちが気付いたこと、学んだこと、取り組んだことなどをお伝えしています。同じ季節でも子どもたちが見せる姿は毎年違います。不定期に発行するおたよりですが、インスタで発信する様子に加えてご覧いただけたら嬉しいです。今年度もよろしくお願い致します！

まずは…

運動場から園庭へ



私たち自慢の園庭をご紹介します！

私たちが目指すのは、保育者の指示で体を動かしたり、ただ走り回るだけの運動場ではなく、**自ら遊び出し、思い切り体も頭も心も動かせる園庭**です。園庭とは文字通り『園の庭』であり、右記5つの環境を整えたいと考えています。

1. 挑戦できる環境
2. 存分に試すことができる
変化を感じることができる環境
3. かかわりあって作りだせる環境
4. 力を出しきれる・発散できる環境
5. ほっとできる・一息つける環境

園庭は、公園とは違います！

子どもたちが毎日過ごす幼稚園だからこそ、カラフルな見た目で見えたり、遊び方が決まっている遊具ではなく、**子どもが自ら遊びを見つけ出し、自ら挑戦することも諦めることも、そして失敗することもできる環境を整えたい**と思っています。初めは「何をして遊ぼうかな…」「どうやって遊ぼうかな…」と戸惑う子や、「ぼくはやらない…」「わたしだけできない…」と悔しい思いをする子がいるかもしれません。でも、遊び込めば遊び込むほど面白くなっていくのが私たちの『園庭』です。今後、それぞれのタイミングで心が大きく動き出すことでしょう。

3月22日(金)・23日(土)園庭プロジェクトを行いました。今回は園庭だけでなく、テラスも大きく変化しましたよ！

作業の様子は、裏面で詳しく！



土山ができた！



ついに念願だった土山を作ることができました。まだ十分な高さではありませんが、園庭の中心部に運ばれてきた大量の土を目の前に、私たちの胸は高鳴りました。子どもの発達において坂を駆け上ったり、駆け下りたりするのは大切な運動です。斜面を利用した大きなすべり台も作り、すでに大人気の場所となっています。

壁ができた！



子どもは、大人から見えない場所が大好きです。ほっと気持ちを整えるために、実はとても大切な場所であると感じています。とはいうものの、子どもの姿が見えないことに大人は不安を抱きます。子どもの気持ちと大人の気持ちの絶妙なバランスをとりながら、今回取り付けた壁も取ったり、形を変えたりしていくことでしょう。そうして、お互いのちょうどいいバランスを見つけていくのです。

小さな砂場が魅力的に！



小さな砂場に壁を作っただけで、こんなに魅力的な場所になりました！小さな子が落ち着いて遊べる場所として作った砂場ですが、大きな砂場ができたことであまり活用されなくなっていました。それが一変！これからはここで遊ぶことを楽しみに登園してくる子が増えそうです。ところどころに空いた隙間が、さらに遊びを広げましょう。窓として、梯子として、隙間を生かした遊びが展開されることと期待が膨らみます。

ドーム型秘密基地の出現！



これまで玄関にあった端材を利用した囲い。それを補修しながらさらに積み上げていきました。場所もかえ、新たな遊びが生まれる楽しい場所になりそうです。今回の作業は残念ながら途中で止めざるを得ませんでしたが、これからも完成を目指して取り組んでいきたいと思っています。

配置も変わったよ！

道具棚は遊びやすく片付けしやすいように改良し、子どもの動線を考えて遊具の配置も変えました。それにより私たちは、「子どもにとっての片付け」について深く考えることになり、園生活そのものを見直す機会になりました。



今年度は…

6月7日(金) 11月16日(土)

3月21日(金)・22日(土)です。

近くなりましたら、改めてお知らせします！さらに今年度は、卒園生が遊びに来られる機会も作りたいと計画しています。お楽しみに！

1日目



今回の作業について説明し、「秘密基地ってどんなもの？」子どもも交えてイメージを膨らめていきました。



さあ、園庭での作業がスタートです。まずは木材やタイヤなどの材料を運ぶことから始めました。「もっと運べるよ」「ほくだって持てるよ」子どもたちは、やる気満々です。



この枝は、園庭のイチョウを選定した際にとっておいたものです。身の回りにあるもの全て、無駄にはしません。一本一本丁寧に斜面に埋め込み、斜面を整えていきました。



明日の天気は雨らしい…。園庭での作業は今日しかできない！なんとしても今日中に作り上げよう！とみんなで頑張りました。土の入ったタイヤは、予想以上に重たいもの、そしてパンパンに土を詰めるのもかなりの重労働。大人も子どもも土にまみれながらハトハトになるまで取り組みました。一人一人の力が合わさると、ものすごく大きな力になることを改めて実感した私たちです。みなさん、お疲れさまでした。

一方で鍋やフライパンなどの整頓をしました。年度末、みなさんにご協力いただいたおかげで、十分な鍋やスプーンが集まり、新学期からまた楽しく遊べそうです。ご協力ありがとうございました。



「すみませ〜ん。相談なんですけれど…」遊具の置き場について作業中の参加者に相談を持ちかけました。子どもたちが遊ぶ場所だから、楽しくしたい！そして安全にしたい！みんなの思いは一つです。大人も童心に戻りワクワクしながら、でも真剣に考えました。こんなやり取りもこのプロジェクトの楽しみです。



2日目

本当に雨でした…。それでも朝早くから集まってくださった参加者の皆さんには、心から感謝します。できる作業が限られていたため昼食後には解散とし、今回はテラス・遊戯室の改造に取り組みました。



子どもたちにとって、思い切り遊べる場であり、気持ちを整える場でもあるテラス。ずっと改造したいと思っていましたが、なかなか手を付けられずにいました。今回作業に踏み切れたのは、雨が降ってくれたお陰。みんなに感謝、そして雨にも感謝…。

『よりみちはらっぱ』にステキな看板が出来上がりました！看板がついたことで、今まで以上にお散歩したくなる場所に。園庭で一番季節を感じられる場所です。



今年度も園庭・テラスで
いっぱい遊ぼうね！

